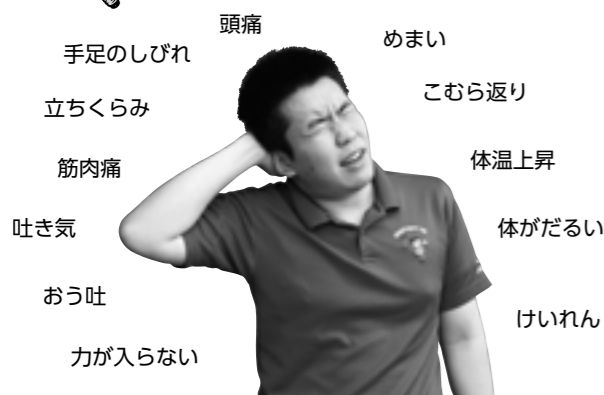


こんな症状は熱中症のサインです



- 水分を十分に補給する
- 小まめに休憩を取る
- 帽子をかぶる、日傘を差すなど、直射日光に当たらないようにする
- 非常に暑い場所や炎天下で長時間の作業やスポーツは避ける
- 駐車るときは、子どもだけを置いて車から離れない

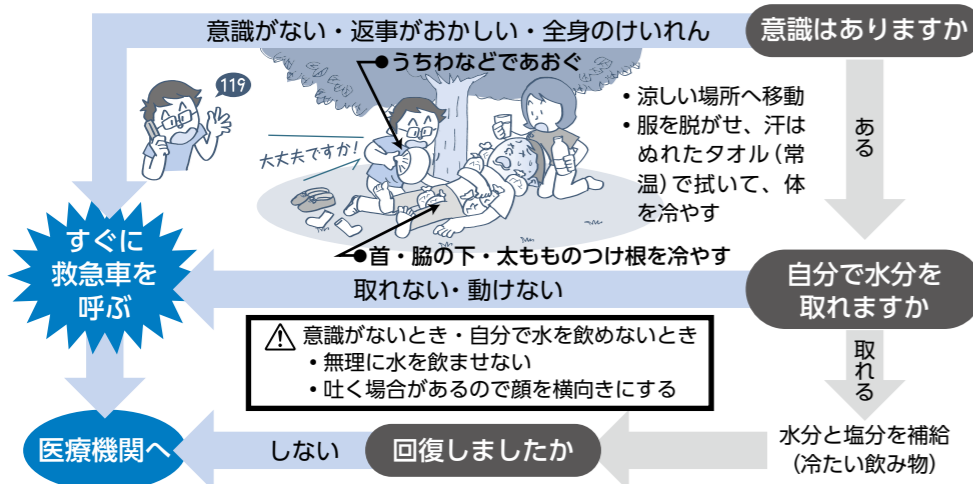
熱中症にならないために

熱中症対策で大切なのは「正しい知識と適切な行動で未然に防ぐこと」です。いつも熱中症予防の意識を持ち、自分や周りの人の体を守りましょう。

熱中症は予防が大事！

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

熱中症かなと思ったら



お口の健康チェック！
後期高齢者医療被保険者の
歯科口腔検診

現在、日本人の死因第3位は肺炎です。うち90%以上が75歳以上であり、その約70%は誤嚥性肺炎が原因です。食べ物や飲み物、胃液などが誤って気管や気管支内に入る「誤嚥」を防ぐためには、お口の健康管理が重要です。また、歯周病は糖尿病や動脈硬化などにも関わります。この機会にお口の健康チェックをしませんか。

- 期間 8月～平成29年2月末
- 対象者 後期高齢者医療保険の被保険者
- 場所 町内の委託医療機関(要予約)
- ※詳しくはお問い合わせください。
- 料金 400円(町負担額3,500円)
- 内容 歯と歯周の検診
- 問い合わせ
健康・保険課 国民健康保険係 ☎(232)4912



熊本地震で被災した被保険者へ
後期高齢者医療保険料の減免

熊本地震で被災した被保険者の後期高齢者医療保険料を減免します。詳しくはお問い合わせください。

- 対象者 熊本地震により、①～⑤のいずれかに当てはまる被保険者
- ①同一世帯の世帯主の住宅が、リ災証明書で全壊または半壊と判定された人(全壊：全額減免、半壊・大規模半壊：半額減免)
- ②同一世帯の世帯主が死亡または重篤な傷病を負った人(全額減免)
- ③同一世帯の世帯主が行方不明である人(全額減免)
- ④事業の廃止や失業などで同一世帯の世帯主の収入が10分の3以上減る人(前年の所得に応じて10分の2減免～全額減免)
- ※前年所得が1千万円を超える人など、減免対象とならない場合もあります。
- ⑤行方が不明である被保険者(全額減免)
- 問い合わせ
健康・保険課 国民健康保険係 ☎(232)4912

日本脳炎、麻しん・風しん(MR)、二種混合の予防接種

母子健康手帳を確認し、日本脳炎、麻しん・風しん(MR)、二種混合の接種が不足している場合は接種しましょう。無料です。

- 持参物 母子健康手帳、予診票
- ※予診票の交付が必要な人は、母子健康手帳と印鑑を持参し、健康・保険課に申請してください。
- 日本脳炎の特例措置 接種間隔や接種年齢に確認が必要な場合があります。詳しくはお問い合わせください。
- ※特例措置とは、平成17年度～21年度の積極的な接種勧奨の差し控えで、第1期、第2期の接種が受けられなかった人のためのものです。
- 問い合わせ
健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

種類	対象者	接種期間	接種医療機関
日本脳炎	第1期(初回)	通年	平成28年度予防接種だよりに掲載しています
	第1期(追加)		
	第2期		
麻しん・風しん混合(MR)	第1期	平成28年4月1日～平成29年3月31日	対象者には、4月上旬に予診票と指定医療機関一覧表を送っています
	第2期		
二種混合	小学6年生(平成28年度)		

町指定の医療機関
(子宮頸がん検診)

医療機関名	所在地
ちが産婦人科	原水
菊陽レディースクリニック	新山
池田クリニック	合志市
片岡産婦人科	熊本市

※子宮頸がん無料検診の対象者は5月末に配布しているクーポン券を使用すると、無料になります。
■申込方法 8月上旬に送る申込書の内容を確認して申し込んでください。10月上旬ごろ、受診票を送ります。受診票を受け取った後に医療機関に予約してください。

複合検診の内容

希望する検診のみ受診できます。

検診名	内容	料金(町負担額)
乳がん検診	視触診+超音波	1,500円(3,640円)
子宮頸がん検診	集団	1,100円(2,962円)
	医療機関	1,500円(4,202円)
骨粗しょう症検診	骨密度測定(超音波)	600円(1,252円)

※子宮頸がん検診は集団検診と町指定医療機関のいずれかを選べます。

- 検診場所 町の施設
- 期間 11月中旬
- 対象者 昭和52年4月1日～昭和62年3月31日生まれの女性
- 申込方法 8月上旬に申込書を送りますので、内容を確認して申し込んでください。

30歳代の複合検診(集団検診)

20歳代の子宮頸がん検診

若い世代の乳がんや子宮頸がんにかかる割合は増加しています。この機会に検診を受けて自分の体は自分で守りましょう！

健康・保険課 保健予防係 ☎(232)4912

自分の将来のために
20・30歳代の乳がん・子宮頸がん検診